

# 会社概要・株式の状況

## 概要

商号	株式会社タダノ
資本金	13,021,568,461円(発行済株式の総数 129,500,355株)
設立	1948年8月24日
従業員数	単独1,585名、連結4,651名(2022年12月31日現在)
事業内容	建設用クレーン、車両搭載型クレーンおよび高所作業車等の製造販売
本社	香川県高松市新田町甲34番地
生産拠点	高松工場(高松市)、志度工場(さぬき市)、香西工場(高松市) 多度津工場(多度津町)、千葉工場(千葉市) タダノコアテックセンター(丸亀市) Tadano Faun GmbH (ドイツ) Tadano Demag GmbH Dinglerstraße工場(ドイツ) Tadano Demag GmbH Wallerscheid工場(ドイツ) Tadano Mantis Corporation (アメリカ)
研究所・試験場	技術研究所(高松市)、三本松試験場(東かがわ市)
支店・営業所	10支店・23営業所
海外事務所	北京事務所、モスクワ事務所
グループ会社	子会社36社・関連会社3社
	<b>日本(計12社)</b> 株式会社タダノアイメス 株式会社タダノアイレック 株式会社タダノエステック 他9社
	<b>欧州(計12社)</b> Tadano Faun GmbH (ドイツ) Tadano Demag GmbH (ドイツ) 他10社
	<b>米州(計5社)</b> Tadano America Corporation (アメリカ) Tadano Mantis Corporation (アメリカ) 他3社
	<b>その他(計10社)</b> Tadano Asia Pte. Ltd. (シンガポール) Tadano Oceania Pty Ltd (オーストラリア) Tadano Cranes India Pvt. Ltd. (インド) 他7社

## 役員 (2023年4月1日現在)

代表取締役会長	多田野 宏一
代表取締役社長・CEO	氏家 俊明
取締役執行役員常務、グローバルオフィサー	合田 洋之
取締役執行役員常務、グローバルオフィサー	八代 倫明
取締役(筆頭独立社外取締役)	村山 昇作*
取締役	石塚 達郎*
取締役	大塚 聡子*
取締役	金子 順一*
取締役	夢 沼 宏一*
執行役員専務、グローバルオフィサー	澤田 憲一
執行役員常務	飯村 慎一
執行役員常務	安富 雄史
執行役員	程 節
執行役員	徳田 裕司
執行役員	森田 士朗
執行役員	吉田 耕三
執行役員	入船 雄一
執行役員	野口 真児
執行役員	木島 達也
執行役員	二村 泰寛
執行役員	福井 敬
常勤監査役	池浦 雅彦
常勤監査役	藤井 清史
常勤監査役	渡辺 耕治*
監査役	加藤 真美*
監査役	鈴木 久和*

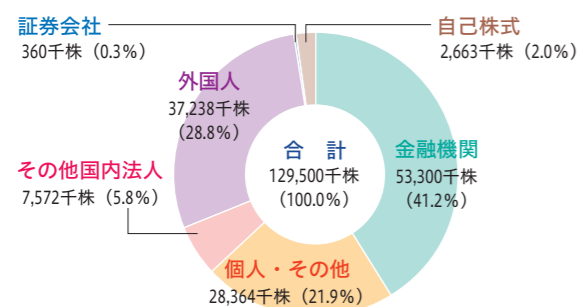
\*社外取締役および社外監査役

## 株式の状況 (2022年12月31日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	129,500,355株
株主数	9,462名

注)発行済株式の総数には、自己株式2,663,756株を含んでおります。

## 所有者別株式分布状況



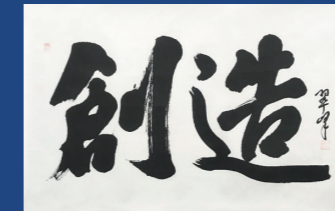
## 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	14,085	11.1
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	7,343	5.7
株式会社日本カストディ銀行	6,737	5.3
日本生命保険相互会社	6,301	4.9
株式会社みずほ銀行	5,246	4.1
株式会社百十四銀行	5,171	4.0
明治安田生命保険相互会社	4,000	3.1
株式会社三菱UFJ銀行	3,367	2.6
タダノ取引先持株会	3,276	2.5
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	3,187	2.5

注)1.持株比率は、自己株式を控除して計算しております。  
2.日本マスタートラスト信託銀行株式会社および株式会社日本カストディ銀行の持株数は、全て当該会社の信託業務に係る株式であります。

## 経営理念

「創造・奉仕・協力」の実現こそが  
タダノの事業目的です。



鉄工所をやろう！  
我々の技術を活かした鉄工所を。

人様の役に立つ仕事をしていれば必ず成功する。  
いいか、まず力を合わせて仲良くやるのが基本だ。  
それが次につながる。それとあんまり人がやっていないような新しい仕事を選ぼうな。  
みんながやるとなるようなことの後追いをしてもつまらんだろ？



創業者・多田野益雄の言葉です。

この言葉の根底にあったのは「企業は社会や人との調和の中で生かされている存在」という考え方です。  
私たちは調和の中で生かされているからこそ、人のお役に立ち(奉仕)、皆で力を合わせ(協力)、  
世の中に新しい価値を提供すること(創造)を目指そう、と考えてきました。

経営理念「創造・奉仕・協力」はここから生まれました。  
「創造・奉仕・協力」は経営理念であると同時に、私たちが事業をする目的そのものでもあります。

たった4人と24坪の小さな工場から始まった鉄工所が、  
日本ではじめての油圧式トラッククレーン「OC-2型」を開発。  
その後も大胆な挑戦と全社の一致団結で、さまざまな製品を送り出しました。  
今日も世界のどこかで私たちの製品が、誰かのお役に立っています。

「世の中のお役に立つものを創りたい」  
「社会の発展に貢献できる企業になりたい」

この思いがタダノの歴史を作ってきました。「創造・奉仕・協力」は私たちのDNAです。